



2014教育要覽

# 第4章



資



料

# 1 平成26年度主要事業



## 庶務課

- 1 学校施設耐震化事業
  - ・小学校校舎耐震補強工事（総社中央小学校ほか9校）
  - ・中学校校舎耐震補強工事（総社東・西中学校）
- 2 学力向上に向けての中学校普通教室のエアコン設置事業
- 3 常盤小学校校地整備工事
- 4 学校施設（幼稚園、小・中学校）修繕5カ年計画による修繕
- 5 学校一括交付金「きらめき交付金」による学校力向上事業
- 6 教職員の業務の負担軽減・効率化
  - ・幼稚園への光ファイバー整備
  - ・校務用コンピュータ購入
  - ・校務支援ソフトの導入

## 学校教育課

- 1 確かな学力の向上
  - ・学力向上「総社っ子輝きプラン」の推進
  - ・市独自の学力・学習状況調査による課題把握と事後指導の充実
  - ・放課後学習や夏季休業中の授業の拡充
  - ・基礎的・基本的な知識や技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成
  - ・学習意欲の向上と学習習慣の確立
- 2 心の教育の推進
  - ・「だれもが行きたくなる学校づくり」の推進
  - ・幼稚園教育における社会性の育成の促進
  - ・教育相談・生徒指導体制の充実
- 3 国際理解教育の充実
  - ・英語特区における幼小中一貫した英語教育の推進とそのPR
  - ・小学校の外国語活動、幼稚園の国際理解教育の充実
  - ・日本語指導の必要な外国人児童生徒への学習支援の推進
- 4 特別支援教育の推進
  - ・早期からの発達支援の充実
  - ・校内支援体制の充実
  - ・一人一人の教育的ニーズの把握と適切な支援の充実
- 5 幼稚園教育の充実
  - ・子ども・子育て支援新制度に対応するための幼稚園・幼保一体施設の在り方の検討
  - ・預かり保育の試行の継続と今後の方向性の検討
  - ・幼稚園教育と小学校教育の円滑な接続

## 学校給食共同調理場

- 1 東西学校給食共同調理場移転新設事業
  - ・老朽化した学校給食共同調理場を統合した新設調理場の候補地の選考

## 生涯学習課

- 1 学校・家庭・地域の連携による学力向上支援事業
  - ・学校支援ボランティア推進事業
  - ・放課後子ども教室推進事業
- 2 生涯学習の推進
  - ・そうじゃわくわくフェスティバルの開催
  - ・吉備の里ふれあいウォークラリーの開催
  - ・生涯学習まちづくり出前講座

- ・公民館活動の推進
- 3 家庭教育支援事業
    - ・青少年育成センターを中心とした青少年健全育成の推進
    - ・幼児学級推進事業
    - ・子ども読書活動の推進
  - 4 人権教育推進事業
    - ・人権教育指導者育成講座の開催
    - ・PTA 人権教育担当者研修会の開催
    - ・PTA 人権教育推進事業
  - 5 スポーツ振興事業
    - ・各種スポーツ教室の実施（13種目程度）
    - ・市民総合スポーツ祭の開催
    - ・競技力向上事業
    - ・スポーツ団体の育成・支援
    - ・そうじゃ吉備路マラソンへの支援
  - 6 生涯学習施設の計画的改修
    - ・久代分館移転新築事業（建物建築）
    - ・昭和公民館移転新築事業（用地買収）

## 文化課

- 1 総社芸術祭2015（平成27年4月19日から5月6日まで開催）に向けての募集
  - ・テーマ「赤と黒」
  - ・募集分野—主要事業（舞台・造形部門）と応援事業
  - ・趣旨
    - ～赤と黒～のテーマをもとに公募によって舞台部門、造形部門を募集することにより、高いレベルのイベントを開催し、総社市の芸術文化レベルの向上をはかる。
- 2 市立美術博物館建設構想の策定
  - ・文化関係者の意見を聞く（文化財保護審議会・文化振興財団）
  - ・先進地の視察
- 3 くらしき作陽大学との包括協定記念コンサート開催
- 4 総社市文学選奨（概要）
  - 文学の創作活動を奨励し、豊かな地域文化の振興を図るため、詩、短歌、俳句、川柳、小説、童話を募集し、入選者を表彰するとともに、入選作品集を発行する。
- 5 文化団体の育成
  - ・総社市文化振興財団、総社市文化協会などの文化団体に対する育成支援
  - ・市民主体の芸術文化活動の支援
- 6 総社吉備路文化館 運営
  - ・平成26年4月オープン（開館記念 高木聖鶴書展4月20日から）
  - ・1階 収蔵庫、2階 展示、ガイダンス機能、高木聖鶴書 常設展示
- 7 埋蔵文化財発掘調査事業
  - ・民間開発に伴う確認・発掘調査
- 8 文化財保護啓発事業
  - ・鬼城山整備事業
    - 鍛冶遺構説明看板
  - ・指定文化財の保存・管理事業（市指定天然記念物の試験治療ほか）
  - ・相川七瀬赤米大使による赤米の普及、啓発事業
    - 田植、稲刈及び新本小学校5年生を対象にした赤米授業
  - ・石仏調査の継続（二次調査）
- 9 一丁塚古墳群等の活用
  - ・市指定史跡 一丁塚古墳群の周辺にある古墳を含め広域での活用を検討する。
    - 秦大塚古墳の測量

## 2 沿革(1)



年 月	出 来 事
昭和29年 3月	旧総社市が市制施行
4月	教育委員の選挙が実施され、委員に赤木實正、片岡庫太郎、寺島篤政、白神信太郎が当選。議会選出委員に片岡恭平が選出される
5月	総社市教育委員会が成立し、委員長に片岡庫太郎が選出される
7月	教育長に前田浩平が就任
昭和30年 3月	事務局に総務課、学校教育課、社会教育課の3課を置く
5月	委員長に白神信太郎が選任される
昭和31年 4月	委員長に赤木實正が選任される
9月	新法施行に伴い全教育委員が退任
10月	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の施行により教育委員に立花祐一、高幡龍盛、安原九源太、前田浩平、富岡稔を任命 委員長に安原九源太が選任される。教育長に前田浩平が就任
昭和32年 5月	文化財専門委員を設置
昭和33年 3月	前田浩平が教育委員を辞職
4月	教育委員に浅野一郎を任命、教育長に就任 事務局機構改革により3課4係とする
昭和34年10月	社会教育委員を設置
昭和35年 6月	立花祐一、安原九源太、富岡稔が教育委員を辞職 教育委員に片岡庫太郎、岡野忠志、矢吹一を任命 委員長に片岡庫太郎が選任される
9月	浅野一郎、高幡龍盛が教育委員任期満了により退任
10月	教育委員に板野役夫、黒住巨少を任命。教育長に黒住巨少が就任
昭和36年 3月	片岡庫太郎が教育委員を辞職
6月	教育委員に姫井旭一を任命、委員長に選任される
昭和37年 4月	新本中学校を廃止し、総社中学校を設置(昭和38年3月校舎完成) 池田中学校を廃止し、総社西中学校へ統合
9月	矢吹一が教育委員任期満了により退任
11月	教育委員に岡野和枝を任命
12月	事務局機構改革により庶務課、学校教育課、社会教育課とする(3課1係)
昭和38年 4月	体育指導委員を設置
10月	足守中学校組合解散
昭和39年 6月	姫井旭一が教育委員任期満了により退任 教育委員に赤木實正を任命。委員長に板野役夫が選任される
9月	板野役夫、黒住巨少が教育委員任期満了により退任
10月	教育委員に内藤寛、伊丹格二を任命 委員長に赤木實正が選任される。教育長に伊丹格二が就任
昭和40年 4月	青少年補導センターを設置
昭和41年 4月	山田、久代小学校を統合し、総社西小学校が発足 総社小学校内に組合立学校給食共同調理場を設置、完成
11月	岡野和枝が教育委員任期満了により退任 教育委員に梶谷和由を任命
昭和43年 6月	赤木實正が教育委員任期満了により退任 教育委員に小原喬を任命。委員長に内藤寛が選任される
9月	内藤寛が教育委員任期満了により退任
昭和43年10月	教育委員に小倉篤美を任命。委員長に小原喬が選任される
昭和43年11月	総社市立学校給食共同調理場を設置、完成
昭和44年 4月	社会教育課に社会教育係を設置(3課2係)
昭和45年11月	梶谷和由が教育委員任期満了により退任 教育委員に岡敏夫を任命
昭和45年12月	伊丹格二が教育委員を辞職 教育委員に橋本照夫を任命、教育長に就任
昭和46年3月	市営総社スポーツセンターを設置(野球場完成)

年 月	出 来 事
昭和47年 4月	学校教育課に学校教育係を設置(3課3係) 三須、服部小学校を統合し、総社東小学校を設置(昭和48年6月校舎完成) 昭和町を編入合併 視聴覚ライブラリーを設置
6月	社会教育課に体育係を設置(3課4係)
9月	小倉篤美が教育委員任期満了により退任
10月	教育委員に岡崎妙雄を任命
昭和48年 5月	中央公民館を移転新築完成
6月	社会教育指導委員を設置
昭和49年 6月	庶務課に管理係を設置(3課5係)
11月	岡敏夫が教育委員任期満了により退任 教育委員に守安浩を任命
昭和50年 4月	総社幼稚園井尻野分園を廃止し、井尻野幼稚園を設置
昭和51年 4月	中央公民館を分離し、西公民館を設置、完成
6月	小原喬が教育委員任期満了により退任 教育委員に橋本基を任命。委員長に岡崎妙雄が選任される
9月	橋本照夫が教育委員任期満了により退任
10月	教育委員に森文雄を任命 岡崎妙雄が委員長を辞職し、委員長に岡野忠志が選任される 教育長に岡崎妙雄が就任
昭和52年 4月	中央公民館を分離し、東公民館を設置、完成
10月	岡野忠志が教育委員任期満了により退任 教育委員に長野第三を任命、委員長に選任される
12月	長野第三が教育委員を辞職
昭和53年 1月	教育委員に土屋俊通を任命。委員長に橋本基が選任される
4月	教育集会所を設置し、中原教育集会所完成 総社幼稚園を分離し、総社南幼稚園を設置(昭和53年8月園舎完成)
10月	森文雄が教育委員を辞職
11月	教育委員に大月雄三郎を任命 守安浩が教育委員任期満了により退任 教育委員に高木郁太を任命
昭和54年 2月	市立学校体育施設の開放を開始
4月	長良教育集会所完成
昭和55年 3月	中学校組合立学校給食共同調理場を移転新築完成
4月	総社小学校を分離し、総社中央小学校を設置(昭和56年2月校舎完成) 中央公民館を分離し、昭和公民館を設置
昭和55年 6月	橋本基が教育委員任期満了により退任 社会教育課に文化係を設置(3課6係) 教育委員に友野榮子を任命。委員長に土屋俊通が選任される
昭和57年 4月	総社市立図書館を設置、完成(開館5月1日)
11月	高木郁太が教育委員任期満了により退任 教育委員に守安賢一を任命
昭和58年 3月	総社、昭和学校給食共同調理場を統合し、学校給食共同調理場を移転新築完成
4月	総社幼稚園を分離し、総社北幼稚園を設置(昭和58年3月園舎完成) 岡崎妙雄が教育委員を辞職 教育委員に浅沼力を任命、教育長に就任
昭和58年10月	図書館自動車文庫の巡回を開始
昭和59年 6月	友野榮子が教育委員任期満了により退任 教育委員に中山昇を任命
昭和59年 9月	大月雄三郎が教育委員任期満了により退任
10月	教育委員に平田哲昭を任命
昭和60年 4月	総社小学校を分離し、総社北小学校を設置(昭和60年7月校舎完成)



## 沿革(2)



年 月	出 来 事
昭和61年 4月	阿曾幼稚園を設置(昭和61年3月園舎完成)
11月	守安賢一が教育委員任期満了により退任 教育委員に高杉太麓を任命
昭和63年 6月	中山昇が教育委員任期満了により退任 教育委員に枝松國明を任命
9月	平田哲昭が教育委員任期満了により退任
10月	教育委員に宮島昭子を任命
平成元年 6月	総社市武道館を設置、完成(開館6月3日)
10月	土屋俊通が教育委員任期満了により退任 教育委員に加藤格を任命。委員長に高杉太麓が選任される
平成2年 10月	高杉太麓が教育委員任期満了により退任 教育委員に小川滋を任命。委員長に枝松國明が選任される
平成4年 6月	枝松國明が教育委員任期満了により退任 教育委員に西川光典を任命。委員長に加藤格が選任される
平成5年 1月	小川滋委員死去
3月	教育委員に難波聖爾を任命
平成6年 7月	事務局機構改革により5課1室4係とする
8月	総社市埋蔵文化財学習の館開館
平成7年 3月	浅沼力が教育委員を辞職
4月	教育委員に中山英夫を任命、教育長に就任
10月	総社市総社北公園陸上競技場を設置、完成
平成8年 6月	西川光典が教育委員任期満了により退任 教育委員に大畑哲俊を任命 加藤格が教育委員長を任期満了により退任 委員長に難波聖爾が選任される
9月	宮島昭子が教育委員任期満了により退任
10月	教育委員に平田春男を任命
平成9年 3月	中山英夫が教育委員を辞職
平成9年 4月	教育委員に秋田皓二を任命、教育長に就任 事務局機構改革により5課1室2係とする 総社市教育集会所運営管理を直営で発足する
平成10年 6月	難波聖爾が教育委員長を任期満了により退任 委員長に加藤格が選任される
11月	難波聖爾が教育委員任期満了により退任 教育委員に高木光恵を任命
平成11年 6月	委員長に加藤格が再任される
7月	加藤格委員長死去
平成11年 9月	教育委員に清水男を任命 委員長に大畑哲俊が選任される
平成12年 3月	常盤幼稚園園舎移転新築完成
4月	事務局機構改革により5課4係とする
6月	教育委員に板野暢之を任命。大畑哲俊が教育委員任期満了により退任 委員長に高木光恵が選任される
平成12年 9月	平田春男、秋田皓二が教育委員任期満了により退任
11月	教育委員に山本成一を任命 教育委員に栗田交三を任命、教育長に就任
平成13年 6月	委員長に高木光恵が再任される
平成13年 7月	総社中学校屋内運動場改築完成
平成14年 3月	図書館乳幼児室「えほんのもり」増築完成
6月	委員長に清水男が選任される
9月	総社市スポーツセンター体育館「きびじアリーナ」完成
11月	高木光恵が教育委員任期満了により退任

年 月	出 来 事
平成15年 4月	教育委員に難波道子を任命 そうじゃ水辺の楽校供用開始
6月	委員長に清水男が再任される
10月	板野暢之委員長職務代理が死去
平成16年 4月	教育委員に岸本清子を任命
6月	委員長に清水男が再任される
平成17年 3月	総社市・山手村・清音村が新設合併。新「総社市」市制施行 臨時教育委員に清水男、難波道子、劔持雅久、近藤廣志、栗田交三を任命 委員長に清水男、教育長に栗田交三が選任される
4月	鬼城山ピジターセンター供用開始
5月	教育委員に清水男、難波道子、劔持雅久、小野國雄、栗田交三を任命 委員長に清水男、教育長に栗田交三が選任される
10月	第60回国民体育大会晴れの国岡山国体、輝いて岡山大会をスポーツセンター ほかで開催(卓球、軟式野球)
平成18年 5月	委員長に清水男が再任される
平成19年 5月	劔持雅久が教育委員任期満了により退任 教育委員に森下和郎を任命 委員長に難波道子が選任される
6月	昭和中学校屋内運動場改築完成
平成20年 5月	総社市教育委員会委員定数条例を制定 教育委員に難波道子、樂木章子を任命 委員長に清水男が選任される
平成21年 3月	小野國雄が退任
4月	事務局機構改革により4課5係とする
5月	教育委員に清水男と栗田交三を任命。委員長に森下和郎、教育長に栗田交三が 選任される
6月	教育委員に米谷正造を任命
平成22年 4月	東公民館阿曾分館移転新築完成
5月	教育委員に米谷正造を任命 委員長に難波道子が選任される
平成23年 5月	教育委員に森下和郎を任命 委員長に清水男が選任される
平成24年 1月	清音公民館移転整備完成
3月	栗田交三が教育委員を辞職
4月	教育委員に山中榮輔を任命、教育長に就任 新移動図書館車「せっしゅう文庫」供用開始 平成24年度子どもの読書活動優秀実践図書館として、総社市図書館が 文部科学大臣表彰受賞
5月	難波道子、樂木章子が教育委員任期満了により退任 教育委員に林直人、小鍛治一圭を任命 委員長に米谷正造が選任される
平成25年 5月	清水男が教育委員任期満了により退任 教育委員に下山洋子を任命 委員長に林直人、教育長に山中榮輔が選任される
8月	総社中学校校舎改築完成 森下和郎が教育委員を辞職
12月	教育委員に三宅眞砂子を任命
平成26年 4月	総社吉備路文化館が開館

※平成17年3月21日以前の沿革については、旧総社市のものをもって編さんしています。

### 3 職員数

課<係>名等	課長級	課長補佐級	係長・主任級	主事等	その他<嘱託>	合計
教育長						1
教育次長						1
参事(次長級)						(1)
庶務課	1	1	4	1	情報教育指導助手 1	8
学校教育課	3	3	2			
(適応指導教室) (小学校)				業務員 3	指導員 5 司書 9	
(中学校)				業務員 4	司書 3	
(幼稚園)		園長 11		教諭 50	園長 1	
(調理場)	2			調理員 10	事務職 2	
小計	6	14	2	66	21	108
生涯学習課	2 (1)	2 (1)				
社会教育係		(1)	1		社会教育指導員 1	
人権教育係	(1)					
体育振興係			1	1		
(公民館)	(1)	1 (1)	5 (2)		館長 5 (1)	
(青少年育成センター)					所長 1 補導委員 4	
(教育集会所)					館長 2	
(図書館)		1	4		館長 1 自動車運転手 1 司書 1	
小計	2	4	10	2	16	34
文化課	1					
(総合文化センター)	(2)		(3)		館長 1	
文化振興係	2		2 (1)			
(勤労青少年ホーム)	(2)		(3)		館長 1 指導員 1	
文化財係 (埋蔵文化財学習の館) (鬼城山ビジターセンター)	1	1	4	1	館長 1 指導員 2	
小計	4	1	6	1	6	18
合計	13	20	22	70	43	[170] 168

※ ( ) 書きは兼務数を示す。平成26年4月1日現在  
 ※ 合計欄 [ ] 書きは教育長、教育次長を含む

### 4 委員と社会教育団体

#### 1 社会教育関係委員

職名	委員数	任期	備考
社会教育委員	10	2	
社会教育指導員	1	1	
文化財保護審議会委員	8	2	
スポーツ推進委員	18	2	
公民館運営審議会委員	62	2	中央公民館20人、その他の公民館各10人以内
分館運営委員会委員	296	2	各分館15人以内
図書館協議会委員	10	2	
青少年育成センター所長	1	1	
青少年育成センター補導委員	4	1	
青少年育成センター補導員	17	1	
教育集会所運営委員会委員	28	2	

[単位：委員数は人、任期は年。平成26年5月1日現在]

#### 2 社会教育関係団体

団体名	構成	構成人数
総社市子ども会連合会	15 単位子ども会	418
ボーイスカウト	1 団体	22
ガールスカウト	1 団体	17
総社市婦人協議会	11 地区婦人会	858 ※平成25年度実績
総社市文化協会	会員	団体 18、個人 41 清音文化連盟 171人
総社市花の会	会員	221
総社市PTA連合協議会	会員	6,206
総社市人権教育推進協議会	会員	108
総社市清音青年団	1 団体	10

[単位：構成人数は人。平成26年5月1日現在]

#### 3 学校関係委員

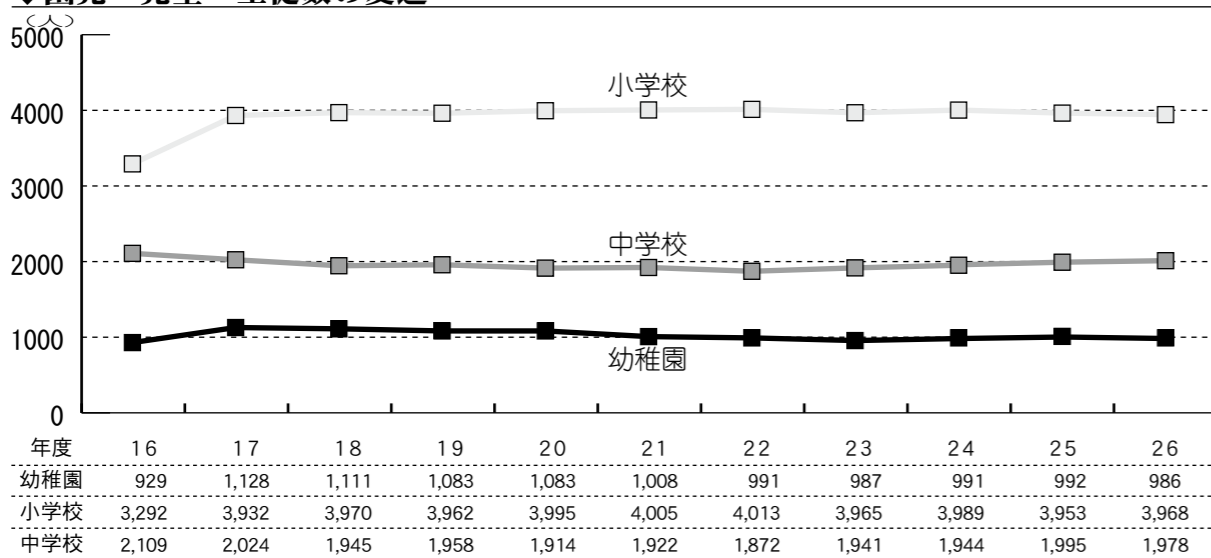
職名	委員数	任期	備考
調理場運営委員会委員	20人以内	2	

[単位：委員数は人、任期は年]

# 5 園児・児童・生徒数など



## ◆園児・児童・生徒数の変遷



## ◆幼稚園

園名	園児数						市費教職員						
	3歳児		4歳児		5歳児		合計		園長	幼児園長	教諭	講師 支援員	合計
	幼児数	組数	幼児数	組数	幼児数	組数	幼児数	組数					
総社幼	43	2	57	2	37	2	137	6	1	(1)6	6	12	
井尻野幼	21	1	32	2	29	1	82	4	1	3	2	6	
総社南幼	26	2	32	2	34	2	92	6	1	(2)5	4	8	
総社北幼	20	1	6	1	20	1	46	3	1	2	2	5	
常盤幼	53	3	46	2	67	3	166	8	1	(1)7	5	12	
三須幼	12	1	17	1	9	1	38	3	1	(1)2	2	4	
服部幼	8	1	16	1	17	1	41	3	(1)	2	1	3	
阿曾幼	10	1	15	1	11	1	36	3	1	3	1	4	
池田幼	4	1	3	0	5	1	12	2	(1)	1	1	2	
秦幼	5	1	3	0	3	1	11	2	1	1	1	3	
神在幼	10	1	10	1	10	1	30	3	(1)	2	1	3	
久代幼	6	1	7	1	11	1	24	3	1	2	2	5	
山田幼	5	1	3	0	4	1	12	2	(1)	1	1	2	
新本幼	5	1	8	0	5	1	18	2	1	2		3	
昭和幼	11	1	10	1	10	1	31	3	1	2	1	4	
維新幼	6	1	3	0	3	1	12	2	(1)	1	1	2	
山手幼	30	2	31	2	44	2	105	6	1	5	3	9	
清音幼	35	2	28	2	30	2	93	6	1	(1)3	5	9	
合計	310	24	327	19	349	24	986	67	13	0	(6)50	39	96

※4歳・5歳複式学級数は4歳児に算入

※園長欄( )書きは兼務数を示す。教諭、講師・支援員欄の( )書きは育児休暇中の内数

## ◆小学校

校名	児童数							学級数	教職員数										
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計		校長	副校長・教頭	県費		市費		業務員	合計			
											教諭	養護教諭	講師	事務職員					
総社小	129	129	130	123	119	145	775	28 (4)	1	1	指1	31	1	4	1	6	1	47	
総社中央小	64	64	78	66	73	76	421	17 (5)	1	1	幹1	19	1	1	2	5	1	32	
総社北小	30	38	42	42	47	43	242	12 (2)	1	1		11	1	2	1	2		19	
常盤小	140	138	138	122	128	140	806	28 (5)	1	2	指1	32	1	2	2	5	1	47	
総社東小	52	39	42	39	66	40	278	13 (3)	1	1	指1	15	1	1	1	3	1	25	
阿曾小	21	22	21	25	15	26	130	7 (1)	1	1		8	1		1	1		14	
池田小	10	8	7	8	12	10	55	6	1	1		6	1		1		1	12	
秦小	12	19	14	24	14	19	102	8 (2)	1	1		8	1		1	1	1	14	
神在小	24	24	30	22	31	22	153	8 (2)	1	1		8	1	2	1	3		17	
総社西小	32	29	25	39	19	37	181	7 (1)	1	1		11	1		1	1	1	17	
新本小	6	10	11	7	10	17	61	7 (1)	1	1		7	1		1	1	1	13	
昭和小	13	20	16	18	21	14	102	7 (1)	1	1		8	1		1	2	1	15	
維新小	6	1	4	1	3	8	23	3	1	1		3	1		1	2		9	
山手小	64	55	52	61	48	46	326	16 (4)	1	1		19	1		1	4		27	
清音小	64	48	37	53	59	52	313	15 (4)	1	1		17	1	1	1	4	1	27	
合計	667	644	647	650	665	695	3968	182 (35)	15	16	4	203	15	0	13	17	40	9	335

( )書きは特別支援学級の外数を示す

## ◆中学校

校名	生徒数				学級数	教職員数											
	1年	2年	3年	合計		校長	副校長・教頭	県費		市費		業務員	合計				
								教諭	養護教諭	講師	事務職員						
総社東中	302	301	274	877	31 (5)	1	1	指1	40	2	6	2	9	1	1	65	
総社西中	248	263	256	767	27 (4)	1	1	指1	35	1	7	2	11	1	1	62	
総社中	84	82	95	261	9 (1)	1	1	指1	16	1	1	1	4	1	1	28	
昭和中	28	22	23	73	4 (1)	1	1		7	1			1	1		13	
合計	662	668	648	1,978	72 (11)	4	6	4	98	5	0	14	6	25	3	4	168

( )書きは特別支援学級の内数を示す

(注) 園児・児童・生徒数はいずれもその年の5月1日現在



## 6 市図書館と体育施設、総合文化センターの実績



### ◆市図書館の蔵書数と貸出冊数など

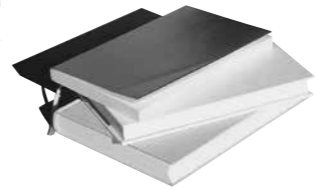
区分 分類	◆蔵書数◆				◆貸出冊数◆							
	本館		自動車文庫		本館		自動車文庫		山手公民館図書室		清音公民館図書室	
	一般書	児童書	一般書	児童書	一般書	児童書	一般書	児童書	一般書	児童書	一般書	児童書
総記	2,435	442	62	152	1,295	970	11	302	3	16	5	19
哲学	4,669	283	411	249	8,576	1,620	110	944	12	19	23	39
歴史・地理	8,569	2,093	411	1,127	12,899	5,813	64	2,396	15	120	8	118
社会科学	12,490	1,337	695	627	13,418	1,897	161	722	29	18	28	18
自然科学	6,024	2,667	862	1,834	12,256	8,067	494	2,131	43	120	50	442
工学・家政	10,253	1,016	2,908	767	41,423	3,314	2,635	940	94	33	280	86
産業	2,871	613	568	420	7,226	1,375	324	390	19	0	32	36
芸術	10,283	1,567	1,192	1,301	17,181	5,920	569	2,209	66	46	61	162
語学	1,522	377	88	190	1,778	940	21	549	4	20	5	24
文学	35,378	14,128	8,201	8,828	69,816	35,576	2,401	13,476	78	377	283	670
郷土資料	10,779		638		2,180		8		16		4	
文庫本	12,279		626		24,534		379		2		31	
大活字体	557		15		850		43					
点字資料	498				5							
参考図書	4,315				5							
絵本		15,645		8,325		75,172		14,539			934	674
紙芝居		861		790		3,833		208			44	15
合計	122,922	41,029	16,677	24,610	213,442	144,497	7,220	38,806	381	1,747	810	2,303

※蔵書数は平成26年4月1日現在の数、貸出冊数は平成24年度実績

### ★その他の資料

種類	新聞	雑誌	CD	ビデオ	DVD
数量	11種	123種	1,059枚	394	112

- 貸出登録者 31,420人(平成26年4月1日現在)
- 市民1人あたりの貸出冊数 6.5冊
- 自動車文庫ステーション数 37か所
- 複写サービス利用件数・枚数 781件・2,637枚



### ◆視聴覚ライブラリーの教材教具の保有および利用状況

区分	教材名	保有数量	利用件数
教材	16ミリフィルム	86	0
	(内 学校教育用)	22	
	(内 社会教育用)	64	
	8ミリフィルム	312	
	ビデオソフト	173	0
	DVD	68	0
	教具	16ミリ映写機	6
8ミリ映写機		2	
OHP投影機		2	0
8ミリ撮影機		2	
スライド映写機		1	0
ビデオ編集機		2	
8ミリビデオカメラ		2	
モニターテレビ		3	
ワイヤレスアンプ		1	6
デジタルカメラ		1	
DVDプレイヤー		2	5
カセットテープレコーダー		2	
テーブデッキ		2	0
プロジェクター		2	11
ビデオデッキ		2	4
CDプレイヤー		2	1
スクリーン		10	2
暗幕		10	8
スピーカー		1	3
実物投影機		1	1

※保有数量は平成26年4月1日現在の数、利用件数は平成25年度実績

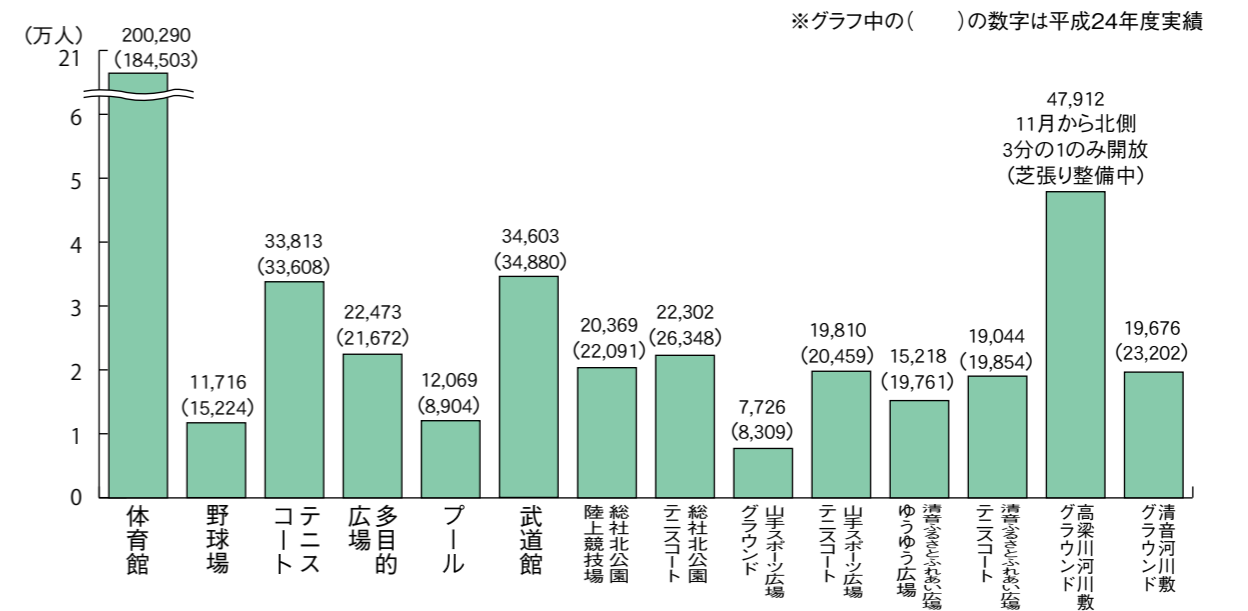
### ◆総社市民会館の行事別使用回数 [平成25年度実績]

行事	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	割合
大会・総会・式典						1				4			5	2.5
演説・講演会			2	2	1		1		2				8	4.0
演奏会	3	2		4		3	2	4	1			3	22	11.1
演劇・芝居・舞踊・芸能発表			4		1	2	3	4	1		3	1	19	9.5
映画					1	1							2	1.0
研修・講習・審査会								1					1	0.5
準備(練習・リハーサル)	8	7	5	14	20	10	11	15	12	14	12	12	140	70.4
その他			2										2	1.0
合計	11	9	13	20	23	17	17	24	16	18	15	16	199	100
使用可能日数	25	27	26	26	27	25	27	26	24	24	24	27	308	***

[割合の単位は%]

※ 使用率 = 199回(使用回数) / 308日(使用可能日数) = 64.6%

### ◆体育施設別の利用人数 [平成25年度実績]



※グラフ中の( )の数字は平成24年度実績

### ◆水辺の楽校の利用状況

区分	保有数量	利用者数
カヌー	68艇	
芝生広場	1か所	
年間利用者数		28,680人

※保有数量は平成26年4月1日現在の数、利用件数は平成25年度実績

### ◆きよね夢てらすの利用状況

開館日数	利用件数など
360日	1,749回 23,305人

※利用件数は平成25年度実績



水辺の楽校で遊ぶ子供たち

## 7 指定文化財



## 【国指定】(13件)

番号	指定種別	指定年月日	件名	時期	所在地	管理者
1	建造物	S 2. 4.25	宝福寺三重塔	室町	井尻野	宝福寺
2	建造物	S55.12.18	備中国分寺五重塔	江戸	上林	国分寺
3	絵画	M34. 8. 2	絹本著色地藏菩薩像	室町	井尻野	宝福寺
4	絵画	M34. 8. 2	絹本著色十王像	室町	井尻野	宝福寺
5	工芸・考古	S48. 6. 6	直刀	奈良	総社	個人蔵
6	無形民俗文化財	S54. 2. 3	備中神楽	—	—	—
7	史跡	T10. 3. 3	作山古墳	古墳	三須	総社市
8	史跡	T11.10.12	備中国分寺跡	奈良	上林	岡山県
9	史跡	S43. 2.15	こうもり塚古墳	古墳	上林	岡山県
10	史跡	S43. 2.15	備中国分寺跡	奈良	上林	国分寺・岡山県
11	史跡	S61. 3.25	鬼城山	古代	黒尾・奥坂	総社市
12	史跡	S11.12.16	福山城跡	南北朝	西郡	共有
13	名勝	T12. 3. 7	豪 溪	—	楨谷	総社市

## 【市指定】(42件)

番号	指定種別	指定年月日	件名	時期	所在地	管理者
30	絵画	H 6.10.24	絹本著色仏涅槃図	南北朝	井尻野	宝福寺
31	彫刻	S34. 7. 3	木造聖観音菩薩立像	平安	山田	善福寺
32	彫刻	S34. 7. 3	木造不動明王立像	鎌倉	山田	善福寺
33	彫刻	S34. 7. 3	木造毘沙門天立像	南北朝	山田	善福寺
34	彫刻	S46. 5.25	木造薬師如来坐像	鎌倉	種井	東光寺
35	彫刻	S46. 5.25	木造毘沙門天立像	鎌倉	種井	東光寺
36	石造美術	S46. 5.25	四世高先和尚の墓石	室町	影	華蔵院
37	石造美術	H 7.12.13	藤原為貞宝篋印塔	鎌倉	清音柿木	総社市
38	石造美術	H11. 4.28	種子十三仏(穴観音)	室町	奥坂	個人
39	工芸・考古	S39. 5.27	鬼の釜	—	黒尾	個人
40	工芸・考古	S46. 5.25	厨子	江戸	種井	東光寺
41	工芸・考古	H 9. 9.17	扁額	昭和	清音軽部	大覚寺
42	史跡	S34. 7. 3	佐野山古墳	古墳	井尻野	個人
43	史跡	S40. 1.20	古川古松軒の墓	江戸	新本	宅源寺
44	史跡	S40. 1.20	増弁入定地	江戸	上林	金龍寺
45	史跡	S40. 7. 2	義民埋葬地	江戸	新本	西明寺ほか
46	史跡	S41. 4.14	若水山古墳群	古墳	原	個人
47	史跡	S41. 4.14	日羽大塚古墳	古墳	日羽	個人
48	史跡	S41. 4.14	下村経塚	平安	下倉	個人
49	史跡	S41. 4.14	美袋本陣跡	江戸	美袋	岡山西農協同組合ほか
50	史跡	S46. 3.20	角力取山古墳	古墳	岡谷	総社市
51	史跡	S46. 3.20	宿寺山古墳	古墳	宿	個人
52	史跡	S46. 3.20	赤坂龍塚古墳	古墳	岡谷	個人
53	史跡	S46. 3.20	道満塚古墳	古墳	地頭片山	個人
54	史跡	S46. 3.20	一里塚跡	江戸	西郡	共有
55	史跡	S46. 4. 1	ケンギョウ田遺跡	縄文～弥生	日羽	個人
56	史跡	S50. 2. 3	幸山城跡	鎌倉～安土桃山	西郡	共有
57	史跡	S55. 1.14	鬼ノ身城跡	南北朝～安土桃山	山田	個人
58	史跡	S58. 3.10	伝備中国府跡	奈良～平安	金井戸	総社市
59	史跡	H 6.10.24	総社跡	平安	総社	総社宮
60	史跡	H 7.12.13	峠1・2・3号墳(歴史広場)	古墳	清音三因	総社市
61	史跡	H11. 4.28	経山城跡	戦国～安土桃山	黒尾	総社市
62	史跡	H16.10.13	三因古墳群	古墳	清音三因	個人
63	史跡	H23. 6.23	一丁塚古墳群(4基)	古墳	秦	共有
64	天然記念物	S40. 7. 2	いぶき(正眼寺)	樹齢約500年	東阿曾	正眼寺
65	天然記念物	S41. 4.14	作原の棕の古木	樹齢約500年	日羽	総社市
66	天然記念物	S46. 4. 1	草田八幡宮の社叢	—	下倉	草田八幡宮
67	天然記念物	S55. 1.14	滝山のカゴノキ	樹齢約500年	中尾	個人
68	天然記念物	H 7.12.13	いぶき(八幡神社)	樹齢約300年	清音軽部	八幡神社
69	天然記念物	H 7.12.13	むくろじ(2本)	樹齢約300年	清音軽部	軽部神社
70	天然記念物	H 7.12.13	なぎ	—	清音柿木	八柱神社
71	天然記念物	H20. 6.23	美袋八幡神社のラカンマキ	樹齢約280年	美袋	美袋八幡神社

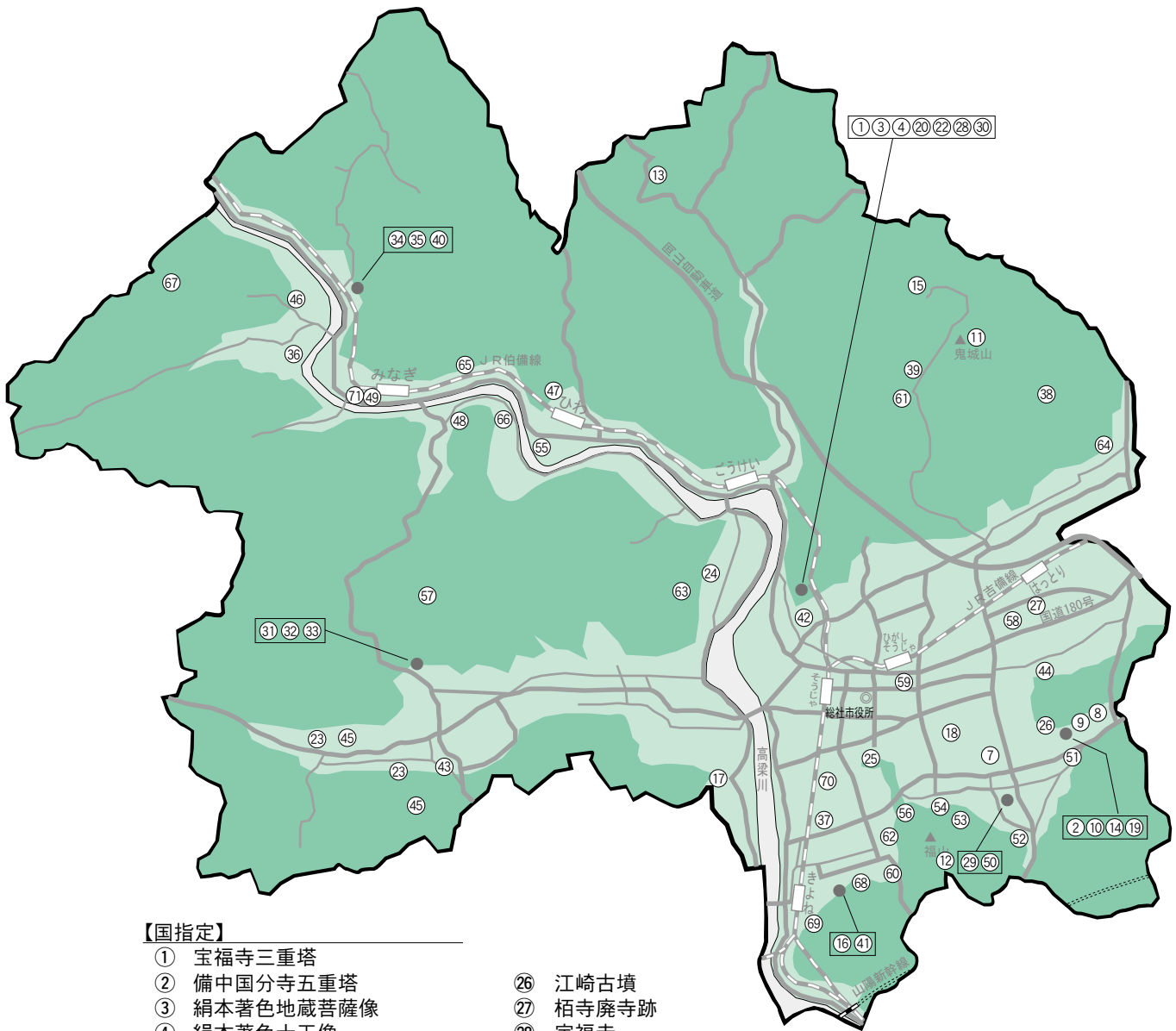
(注) 番号は次ページの所在地図のものと同じ

## 【県指定】(17件)

番号	指定種別	指定年月日	件名	時期	所在地	管理者
14	建造物	S49. 5.31	備中国分寺跡建物群(庫裏・裏書院・経蔵)	江戸	上林	国分寺
15	石造美術	S30. 7.19	岩屋の皇の墓	南北朝	奥坂	岩屋寺
16	石造美術	S34. 1.13	大覚大僧正題目石	南北朝	清音軽部	大覚寺
17	石造美術	S34. 3.27	磨崖仏	室町	下原	総社市
18	彫刻	S30. 7.19	木造薬師如来坐像	平安	三須	明光寺
19	彫刻	S30. 7.19	木造地藏菩薩立像	鎌倉	上林	国分寺
20	工芸・考古	S34. 3.27	梵鐘	室町	井尻野	宝福寺
21	工芸・考古	H 3. 4. 5	「矢田部首人足」銘埴	奈良	新本	個人蔵
22	古文書	H23. 3. 4	宝福寺文書	南北朝～江戸前期	井尻野	宝福寺
23	無形民俗文化財	S60. 4. 2	新本両国司神社の赤米の神饌	—	新本	本庄・新庄国司神社
24	史跡	S34. 3.27	秦廃寺	飛鳥	秦	個人
25	史跡	S39. 5. 6	宮山墳墓群	弥生	三輪	百射山神社
		S39.12. 2	宮山天望古墳(追加指定)	古墳	三輪	百射山神社
26	史跡	S61. 4. 4	江崎古墳	古墳	上林	総社市
27	史跡	S62. 4. 3	栢寺廃寺跡	白鳳	南溝手	総社市
28	史跡	H12. 3.28	宝福寺	鎌倉～明治	井尻野	宝福寺
29	天然記念物	S47.12. 9	角力取山の大松	樹齢約450年	岡谷	総社市



# 指定文化財所在地図



## 【国指定】

- ① 宝福寺三重塔
- ② 備中国分寺五重塔
- ③ 絹本著色地藏菩薩像
- ④ 絹本著色十王像
- ⑦ 作山古墳
- ⑧ 備中国分尼寺跡
- ⑨ こうもり塚古墳
- ⑩ 備中国分寺跡
- ⑪ 鬼城山
- ⑫ 福山城跡
- ⑬ 蒙 溪

## 【県指定】

- ⑭ 備中国分寺跡建物群 (庫裏・裏書院・経蔵)
- ⑮ 岩屋の皇の墓
- ⑯ 大覚大僧正題目石
- ⑰ 磨崖仏
- ⑱ 木造薬師如来坐像 (県博寄託)
- ⑲ 木造地藏菩薩立像
- ⑳ 梵鐘
- ㉑ 「矢田部首人足」鐙 (県博寄託)
- ㉒ 宝福寺文書
- ㉓ 新本両国司神社の赤米の神饌
- ㉔ 秦廃寺
- ㉕ 宮山墳墓群
- 宮山天望古墳

- ⑳ 江崎古墳
- ㉑ 栢寺廃寺跡
- ㉒ 宝福寺
- ㉓ 角力取山の太松

## 【市指定】

- ⑳ 絹本著色仏涅槃図
- ㉑ 木造聖観音菩薩立像
- ㉒ 木造不動明王立像
- ㉓ 木造毘沙門天立像
- ㉔ 木造薬師如来坐像
- ㉕ 木造毘沙門天立像
- ㉖ 四世高先和尚の墓石
- ㉗ 藤原為貞宝篋印塔
- ㉘ 種子十三仏 (穴観音)
- ㉙ 鬼の釜
- ㉚ 厨子
- ㉛ 扁額
- ㉜ 佐野山古墳
- ㉝ 古川古松軒の墓
- ㉞ 増弁入定地
- ㉟ 義民埋葬地
- ㊱ 若水山古墳群
- ㊲ 日羽大塚古墳
- ㊳ 下村経塚
- ㊴ 美袋本陣跡
- ㊵ 角力取山古墳
- ㊶ 宿寺山古墳
- ㊷ 赤坂龍塚古墳
- ㊸ 道満塚古墳
- ㊹ 一里塚跡
- ㊺ ケンギョウ田遺跡
- ㊻ 幸山城跡
- ㊼ 鬼ノ身城跡
- ㊽ 伝備中国府跡
- ㊾ 総社跡
- ㊿ 峠1・2・3号墳 (歴史広場)
- 1 経山城跡
- 2 三因古墳群
- 3 一丁塚古墳群 (4基)
- 4 いぶき (正眼寺)
- 5 作原の棕の古木
- 6 草田八幡宮の社叢
- 7 滝山のカゴノキ
- 8 いぶき (八幡神社)
- 9 むくろじ (2本)
- 10 なぎ
- 11 美袋八幡神社のラカンマキ